

Our Origins and Trajectory

私たちの原点と軌跡

夢の始まり

1985年8月、兵庫県加古川市にわずか8坪の小さな焼き鳥店が開店。お店の名は焼鳥居酒屋「トリドール3番館」。粟田が「何とかして、3店舗は経営したい!」という目標を込めて付けた店名だ。駅の近くで立地も悪くないのだが、開店当初は全く流行らなかった。この時の「お客さまが来ない」という経験から、「どうしたらお客さまに来てもらえるだろう」と常に考える。これが、私たちの経営の教訓になっている。その後、お客さまとの楽しい会話や店が活気付く工夫の試行錯誤を繰り返しながら繁盛店へ。そして、創業から7年後に3店舗目を開店。創業時の目標を実現させた。



粟田貴也が手書きした「トリドール3番館」1号店の看板は渋谷オフィスに飾られている

2,500

2,000

1,500

1,000

500

0

売上収益*(億円)

■連結 ■国内 ■海外

*2012年3月期～2014年3月期は海外売上を含む

1986/3

2001/3

2002/3

2003/3

2004/3

2005/3

2006/3

2007/3

2008/3

2009/3

2010/3

2011/3

2012/3

2013/3

2014/3

2015/3

2016/3

2017/3

2018/3

2019/3

創業

「トリドール3番館」
オープン

丸亀製麺快進撃

「丸亀製麺」
1号店オープン



2011 海外進出開始

ハワイのホノルルに海外1号店となる「Marugame Udon」をオープン。成長の機会を国内だけでなく、海外にも広げました。同店は、月商1億円を超えるグループの世界最大の店舗に成長しています。



年表

1985 焼鳥居酒屋「トリドール3番館」開店

1995 株式会社トリドール設立

2000 本格的にマルチ業態経営へ

セルフ形式うどんの「丸亀製麺」1号店をオープン。その後、マルチブランドを運営する企業グループに舵を切りました。2004年には焼きそばの「長田本庄軒」、2006年に天ぷらの「天ぷらまきの」、2013年にハワイアンカフェの「コナズ珈琲」、2015年にとんかつ専門店の「豚屋とんー」、2017年に切り立て牛肉で作る焼肉丼の「肉のヤマ牛」をオープンしました。

2011 海外進出開始

ハワイのホノルルに海外1号店となる「Marugame Udon」をオープン。成長の機会を国内だけでなく、海外にも広げました。同店は、月商1億円を超えるグループの世界最大の店舗に成長しています。



2015 海外業態の拡張

オランダに本社を置くアジア・ファストフード「WOK TO WALK」を運営するWOK TO WALK FRANCHISE B.V.の株式取得を皮切りに、2018年にシンガポールで人気のカレー業態「Monster Curry」を運営するMC GROUP PTE.LTD.(シンガポール)、同年にスパイシーヌードルの「譚仔雲南米線」「譚仔三哥米線」を運営するTam Jai International Co.Limited(香港)を連結子会社化。



2016年にスープヌードルの「Boat Noodle」を運営するUTARA 5 FOOD AND BEVERAGE SDN BHD(マレーシア)、2018年ハワイ料理 Poké(ポケ)の「Pokéworks」を運営するBeyond Restaurant Group, LLOを持分法適用共同支配企業等*しました。

* 共同支配企業および関連会社を「共同支配企業等」と表示しています。

2017 日本国内M&Aを開始

立呑み居酒屋の「晩杯屋」を運営する株式会社アクティブソースの株式を取得。同年、続けて豚骨ラーメンの「すんどう屋」を運営する株式会社ZUNDの株式を取得し、その後連結子会社化。国内でのM&Aも開始しました。



2023

ピザの「Franco Manca」、ギリシャ料理「The Real Greek」を運営するThe Fulham Shore Limitedの株式取得し、連結子会社化しました。

2,650億円
(2024年5月14日公表)
計画

参考:粟田貴也著書『「感動体験」で外食を変える丸亀製麺を成功させたトリドールの挑戦』

約2,320億円

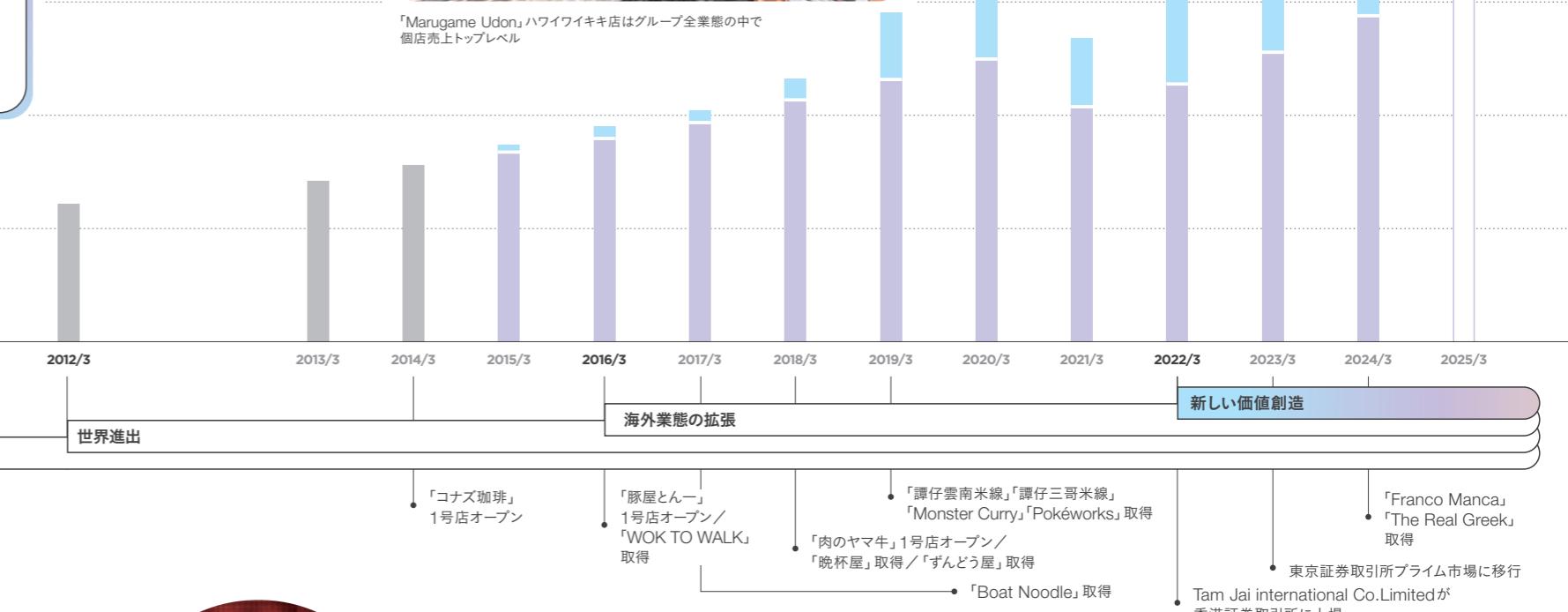


「丸亀製麺」1号店の加古川店。店内に創業から20年間の歩みを記した年表がある



「Marugame Udon」ハワイワイキキ店はグループ企業態の中で個店売上トップレベル

新型コロナウイルス感染症流行による行動制限



世界進出

海外業態の拡張

新しい価値創造

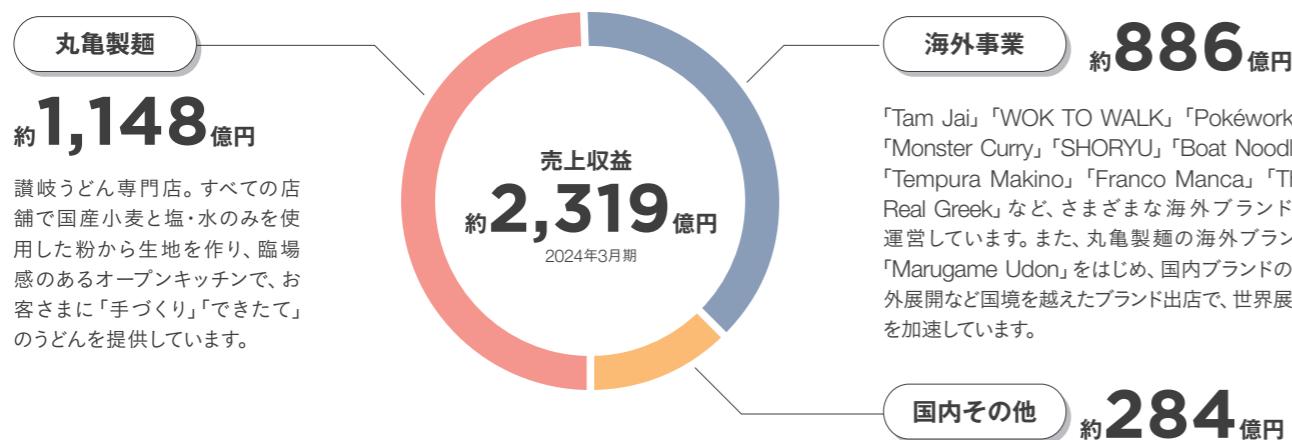
東京証券取引所プライム市場に移行

Tam Jai international Co.Limitedが香港証券取引所上場

About TORIDOLL Group

トリドールグループについて

私たち、国内外でさまざまなレストランブランドを運営し、世界中のお客様に「食の感動体験」を提供しています。



「Tam Jai」「WOK TO WALK」「Pokéworks」「Monster Curry」「SHORYU」「Boat Noodle」「Tempura Makino」「Franco Manca」「The Real Greek」など、さまざまな海外ブランドを運営しています。また、丸亀製麺の海外ブランド「Marugame Udon」をはじめ、国内ブランドの海外展開など国境を越えたブランド出店で、世界展開を加速しています。

創業	1985年
事業利益*	約145億円
展開国・地域数	約30カ国・地域

*売上収益-原価-販売管理費

トリドールグループの主要ブランド

丸亀製麺

すべての店舗で「手づくり」「できたて」のおいしさを提供する本格讃岐うどん専門店

Kona's Coffee

「いちばん近いハワイ」をコンセプトに、自家焙煎コーヒーとパンケーキを提供するカフェ

ZUNDO-YA

10時間以上かけて炊きあげた姫路発こだわり豚骨ラーメン店

土呑み 晚杯屋

誰でも気軽に利用でき、値段を裏切るクオリティを追求した立呑み大衆酒場

炭火焼鳥・唐揚げ・釜めしとりどーる

創業以来、店内で串を打つ焼き鳥をはじめ、炭火焼にこだわるファミリーダイニング型レストラン

長田本庄軒

店内製麺したもちり中太麺が特徴の神戸・長田の家庭料理「ぱっかけ」焼きそば専門店

The Original Boat Noodle

タイ発祥のお椀を積み上げるスープヌードルを、ハラル対応カジュアルレストランとして展開

FRANCO MANCA

THE REAL GREEK EAT TOGETHER

熟成の手づくり生地を注文を受けてから焼きあげる本格的ナポリピザレストラン

肉のヤマ牛

注文をいただいてから精肉をカット。切り立て肉を炭火で炙った焼肉丼や自家製冷麺を提供

MARUGAME UDON

海外の丸亀製麺。店舗で粉から製麺、お客様の目の前で調理することで「できたて」を提供

天ぷら定食 まきの

揚げたてを一品ずつ提供し都度揚げを楽しんでいただけ、天ぷら定食専門店

とんかつ どんこ 感

豚肉カットから仕上げまでお客様の目の前で行う揚げたてとんかつ専門店

Tamjai

麺の種類やスープ、具材が選べて自分好みの一一杯を楽しめる香港で人気のヌードル店

焼きたてコッペ製パン

店内のパン工房で、材料の混ぜ合わせから手づくりでコッペパンを焼きあげるサンドコッペ専門店

WOK TO WALK

タイの屋台料理に着想を得たファストカジュアルヌードルチェーン

Pokéworks

ハワイで古くから親しまれるローカルフードが進化。丼・巻き寿司・サラダなど、提供方法も豊富

SHORYU

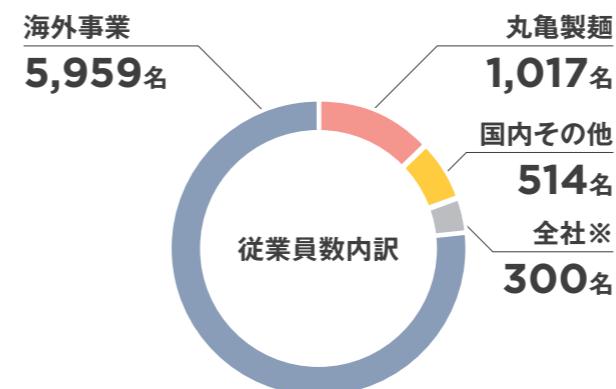
本格的な博多豚骨ラーメンを提供

全世界店舗数
1,998店舗

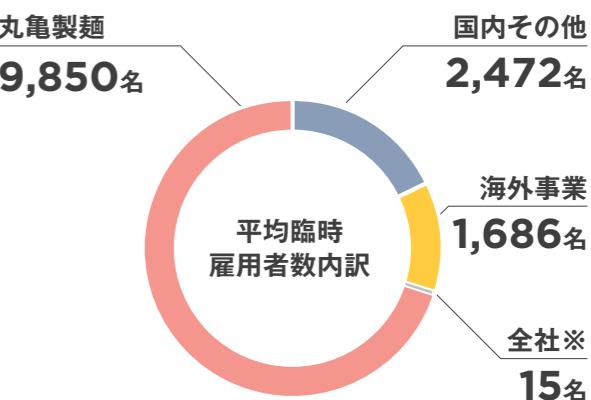
(2024年9月時点)



従業員数
7,790名



平均臨時雇用者数
14,023名



*全社とは特定のセグメントに区分できない営業部門および管理部門に所属している従業員です。
**臨時従業員の年間平均雇用人員は、1日8時間勤務換算による月平均人数で算出しています。

Uniting Our Passions, We Venture into the World

想いを統一し、我々は世界へ挑む

私たちがめざすのは日本発のグローバルフードカンパニー

私たちが、ミッションステートメントを
進化させた理由

トリドールグループのこれからを
描く上で、なによりも大事なのは人です。
従業員の想いを統一し世界に挑むため、
コーポレートスローガン、ミッション、
ビジョン、戦略、成長哲学を言語化し、
その浸透を図っています。

SLOGAN

食の感動で、この星を満たせ。

私たちのめざす未来
Slogan

出発点となる「食の感動」と
最終地である「この星を満たす」を
つなげた強い意志の表明です。

「食の感動で、この星を満たせ。」このスローガンの出発点となるのは、トリドールグループにおいてなによりも優先される根源価値となる「食の感動」です。この食の感動体験を、国の境界を越えて世界中に広げ、ひいては食ビジネスの頂へと昇りつめる。その強い覚悟を、命令形で表現しています。

私たちのあるべき姿
Vision

常に世の中の期待を超える予測不能な
進化を遂げ続ける他にない存在を
目指します。

食の感動を世界中へ広げていくさま、そしてそのためには必要な変化、それは我々自身の想像を超えてくるもののです。

食の感動体験を起点とし、誰のあとも追わない独自の道を切り拓き、その先にある、世界のどこにもまだ存在しない唯一無二のグローバルフードカンパニーとなる未来をビジョンとして掲げています。

私たちの使命
Mission

「食の感動」を進化させ続けて
世界中の歓びや楽しさを生み出すという
存在意義を表現しています。

食の感動体験とは、人間の五感を超えて、本能にも訴えるものです。そして、その実現には商品のみならず、空間・接客などあらゆる手段を用いながら、お客様自身がまだ気づいていない、未知なる価値を探求し、実現していくことが求められます。

その終わりなき挑戦を、常にグローバルスケールで続けていく、そのことをミッションと定めています。

私たちの戦略
Strategy

二律の背反ではなく両立をめざし
他にない感動体験を創造して
仲間とともに世界中に届けます。

食の感動体験を、二律背反を超えて、世界中に届けていく。そのための我々の戦略を“KANDOトレードオン戦略”と名づけています。“KANDO”と改めてローマ字で表現したのは、当社が追求すべき「食の感動体験」をグローバルで共有していくためです。

その戦略とは、食の感動体験を起点として磨き上げたマルチブランドと、世界中の仲間たち(ローカルパディ)とが掛け合わさせて、世界中に同時に展開していくものです。そして、急成長を実現しながら、ブランドとパディの知見・ノウハウが世界中で相互作用しあい、それぞれの業態の感動体験と業績とを一層強くしていくことでめざすべき未来に近づいていきます。

成長哲学「トリドール3頂」

私たちの価値観
Philosophy

創業者による不变の哲学を基礎にして
日々の行動につなげ
新たな感動体験を創り続けます。

- 1 「KANDO」の頂へ
- 2 「二律両立」の頂へ
- 3 「称賛共助」の頂へ

⋮

トリドール全従業員の判断や行動において、最も本質的であり変わってはいけないことを「成長哲学」として言語化しています。

本能が震えるほどの感動体験を創りだす「KANDO」の頂、そのKANDOを世界に広げる上で直面するトレードオフを乗り越える「二律両立」の頂、そしてそれらを支える人がともに称賛し助け合う「称賛共助」の頂、この3つの頂へとグループ一丸となって駆け上がっています。